

令和3年度全国学力・学習状況調査結果について

令和3年11月
玉城町立田丸小学校

★ 教科（国語・算数）に関する調査の結果について

- ・国語の平均正答率は、全国平均および県平均を上回っています。
- ・算数の平均正答率も、全国平均および県平均を上回っています。

国語では、

◎漢字を文の中で正しく使うことはよくできていました。

（全国平均を5ポイント以上、上回っています）

△目的を意識して、中心となる語や文を見つけて要約することに課題がみられました。

（全国平均を5ポイント以上、下回っています）

算数では、

全般的にできていました。

◎速さが一定であることを基に、道のりと時間の関係について考察する問題、条件に合う時刻を求める問題は特によくできていました。

（全国平均を5ポイント以上、上回っています）

△三角形の面積の求め方、帯グラフで表された複数のデータを比較し、示された特徴をもった項目とその割合を言葉と数を用いて記述することに課題がみられました。

（全国平均を5ポイント以上、下回っています）

今後の取組

各教科の見方・考え方、つきたい力を見通して、児童がその学習を通じて「何ができるようになるか」を明確にしながら「何を学ぶか」という学習内容だけではなく、「どのように学ぶか」という学習過程を重視した授業改善を進めていきます。

- ・授業のめあての提示、振り返りの時間を確保し、子どもたちが見通しをもって主体的に学び、わかったと実感できる授業を工夫します。
- ・日頃から書く活動や振り返る活動をとおして、筋道を立てて説明することや自分の考えをまとめて記述することを一層授業に取り入れ、表現する力を身に付けていきます。
- ・朝の学びタイムで基礎基本の定着を徹底していきます。

★ 児童質問紙（生活習慣・学習習慣等）の結果について

（「あてはまる、どちらかといえばあてはまる」と肯定的に答えた児童の割合）

- ・「朝食を毎日食べている」 98.1%
- ・「毎日同じくらいの時刻に起きている」 94.3%
- ・「毎日同じくらいの時刻に寝ている」 84.9%

→ 基本的な生活習慣が身につけている児童が多く、大変良いことだと思います。

- ・「学校に行くのは楽しい」 88.7%
- ・「いじめはどんな理由があってもいけないことだ」 98.1%
- ・「人の役に立つ人間になりたい」 100.0%
- ・「友達と協力するのは楽しい」 94.4%

→ 学校生活の基本について、肯定的に受け止めている児童が多く、前向きに取り組んでいる姿が伺えます。

この素直な気持ちを大切にし、さらに育んでいきたいと思います。

- ・「自分にはよいところがある」 73.6%
- ・「難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦している」 60.4%
- ・「自分の思っていることや感じていることをきちんと言葉で表すことができる」 73.6%

→ これらは、肯定的な回答の割合がやや低かった項目です。

子どもたちが進んでいろいろなことに挑戦し、様々な体験や経験を積み重ねることで、自分の良さを知り、自信をもたせたいと思います。また、褒めることや認めることで自己肯定感や自己有用感を高める教育活動をすすめていきます。

- ・「携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方について、家の人と約束したことを守っている」 60.4%
- （携帯電話・スマートフォンやコンピュータを持っていない 13.2%）
- ・「家で自分で計画を立てて勉強している」 67.9%

→ 今後、携帯電話・スマートフォンやコンピュータを使う機会は多くなると思います。使いたい放題ではなく、使う時の約束を決め、約束を守って使うことが大切です。

また、家庭学習については、以前配付しました「家庭学習のてびき」や「たまきっこ 学びの十か条」をもう一度ご確認ください。